

平成25年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 ナカニシ

上場取引所 東

コード番号 7716

 URL <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中西 英一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 駒田 裕一

定時株主総会開催予定日 平成26年3月28日 配当支払開始予定日

TEL 0289-64-3380

有価証券報告書提出予定日 平成26年3月31日

平成26年3月31日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|---------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年12月期 | 26,236 | 16.2 | 7,543 | 13.2 | 8,323 | 18.3 | 4,735 | 9.1 |
| 24年12月期 | 22,583 | 1.4 | 6,661 | △7.4 | 7,036 | △1.4 | 4,340 | △7.5 |

(注) 包括利益 25年12月期 6,631百万円 (21.4%) 24年12月期 5,463百万円 (30.1%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利益 率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|---------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 25年12月期 | 804.25 | 803.56 | 11.4 | 17.8 | 28.8 |
| 24年12月期 | 726.32 | 725.88 | 11.8 | 17.3 | 29.5 |

(参考) 持分法投資損益 25年12月期 一百万円 24年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年12月期 | 50,705 | 44,585 | 87.3 | 7,550.60 |
| 24年12月期 | 42,869 | 38,830 | 90.2 | 6,561.31 |

(参考) 自己資本 25年12月期 44,286百万円 24年12月期 38,649百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|---------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 25年12月期 | 6,126 | △5,410 | △932 | 10,886 |
| 24年12月期 | 4,439 | △1,736 | △1,451 | 10,439 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 24年12月期 | — | 0.00 | — | 100.00 | 100.00 | 589 | 13.8 | 1.6 |
| 25年12月期 | — | 0.00 | — | 120.00 | 120.00 | 703 | 14.9 | 1.7 |
| 26年12月期(予想) | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 | | 22.1 | |

(注) 平成26年12月期(予想)の配当金については、平成26年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行う影響を考慮しております。詳細につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析 (3)利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|-----|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 13,480 | 7.2 | 3,949 | 5.8 | 4,028 | 1.1 | 2,510 | 8.4 | 85.59 |
| 通期 | 27,690 | 5.5 | 8,343 | 10.6 | 8,464 | 1.7 | 5,310 | 12.1 | 181.07 |

(注) 連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては株式分割を考慮しております。詳細につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析 (3)利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) DENTAL X S.p.A 、除外 1社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.19「(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|---------|-------------|---------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年12月期 | 6,283,960 株 | 24年12月期 | 6,283,960 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年12月期 | 418,694 株 | 24年12月期 | 393,494 株 |
| ③ 期中平均株式数 | 25年12月期 | 5,888,050 株 | 24年12月期 | 5,976,117 株 |

(参考)個別業績の概要

1. 平成25年12月期の個別業績(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|---------|--------|------|-------|-----|-------|------|-------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年12月期 | 21,125 | 10.1 | 6,397 | 9.6 | 7,168 | 15.3 | 3,947 | 4.8 |
| 24年12月期 | 19,193 | 1.8 | 5,837 | 1.3 | 6,218 | 9.5 | 3,768 | 1.4 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|---------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年12月期 | 670.48 | 669.91 |
| 24年12月期 | 630.57 | 630.19 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|---------|--------|---|--------|------|--------|---|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 25年12月期 | 41,846 | | 36,982 | 88.3 | | | 6,297.54 | |
| 24年12月期 | 37,138 | | 33,739 | 90.8 | | | 5,723.01 | |

(参考) 自己資本 25年12月期 36,936百万円 24年12月期 33,711百万円

2. 平成26年12月期の個別業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|-----|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 11,130 | 9.4 | 3,470 | 9.1 | 3,524 | 2.7 | 2,167 | 11.9 | 73.89 |
| 通期 | 22,295 | 5.5 | 7,075 | 10.6 | 7,194 | 0.4 | 4,424 | 12.1 | 150.85 |

(注) 個別業績予想における1株当たり当期純利益につきましては株式分割を考慮しております。詳細につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析 (3)利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

※ 監査手続の実施状況に関する表示

・この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

・当社は、平成26年2月13日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その説明内容については、当日使用する決算説明資料を、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|----|
| 1. 経営成績・財政状態に関する分析 | 2 |
| (1) 経営成績に関する分析 | 2 |
| (2) 財政状態に関する分析 | 3 |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 4 |
| (4) 事業等のリスク | 4 |
| 2. 企業集団の状況 | 6 |
| 3. 経営方針 | 8 |
| (1) 会社の経営の基本方針 | 8 |
| (2) 目標とする経営指標 | 8 |
| (3) 中長期的な会社の経営戦略 | 8 |
| (4) 会社の対処すべき課題 | 8 |
| 4. 連結財務諸表 | 9 |
| (1) 連結貸借対照表 | 9 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 11 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 13 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 15 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 17 |
| (継続企業の前提に関する注記事項) | 17 |
| (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) | 17 |
| (会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更) | 19 |
| (セグメント情報等) | 20 |
| (1株当たり情報) | 24 |
| 5. 個別財務諸表 | 25 |
| (1) 貸借対照表 | 25 |
| (2) 損益計算書 | 28 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 30 |

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による景気対策などから円安や株式市場の活性化が見られ、景気は緩やかな回復基調となりました。また、アメリカにおいては景気回復が鮮明となり、欧州においては金融不安は薄らいできました。

このような環境の中、当社グループは、北米における販売網再構築の効果が徐々に出てきたこと、経済環境の厳しい欧州が比較的堅調に推移したことに加え、高い海外売上比率から円安の恩恵を受けました。一方、前年の工業製品関連事業における大幅な売上増をもたらした特需は終了しました。この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は26,236,358千円（前年同期比16.2%増）、営業利益は、7,543,650千円（前年同期比13.2%増）、経常利益は、8,323,572千円（前年同期比18.3%）、当期純利益は、4,735,468千円（前年同期比9.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(歯科製品関連事業)

当社グループの主要市場である欧州の売上は堅調に推移し、北米におきましては販売網再構築の効果が徐々に現れ始めました。

この結果、売上高は、22,901,127千円（前年同期比24.1%増）、セグメント利益は、9,636,059千円（前年同期比25.8%増）となりました。

(工業製品関連事業)

前連結会計年度におきまして、売上に大きく貢献いたしましたスマートフォン等の部品加工用としての機械装着用スピンドルの売上は平常に戻りました。

この結果、売上高は、2,510,875千円（前年同期比25.6%減）、セグメント利益は、760,913千円（前年同期比41.0%減）となりました。

(その他事業)

修理等サービスにおきまして、売上高は、824,355千円（前年同期比9.8%増）、セグメント利益は、107,187千円（前年同期比36.5%減）となりました。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は消費税増税による景気の腰折れ懸念があるものの、円安を背景とした企業業績の回復が続くと思われます。また、雇用回復などを背景とした個人消費拡大が続くアメリカ、金融安定化の兆しが出ている欧州など先進国経済は総じて拡大傾向が続くと想定されますが、中国をはじめとする新興国に不透明な面があります。

このような経営環境の中、当社グループは、国内外の経済動向に注視しつつ、グローバル競争に負けない体制を構築してまいります。

なお、平成26年12月期の為替レートは、1米ドル100円、1ユーロ135円を想定し、業績予想を見込んでおります。平成26年12月期の業績予想は、以下のとおりであります。

| | 連結決算 | | 単独決算 | |
|-------|-----------|--------|-----------|--------|
| | 平成26年12月期 | 前期比(%) | 平成26年12月期 | 前期比(%) |
| 売上高 | 27,690百万円 | 105.5 | 22,295百万円 | 105.5 |
| 営業利益 | 8,343百万円 | 110.6 | 7,075百万円 | 110.6 |
| 経常利益 | 8,464百万円 | 101.7 | 7,194百万円 | 100.4 |
| 当期純利益 | 5,310百万円 | 112.1 | 4,424百万円 | 112.1 |

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べ7,835,853千円増加し、50,705,477千円となりました。

流動資産は、前期末に比べ4,869,761千円増加し、34,809,966千円となりました。これは主として、仕掛品が139,931千円減少した一方で、金銭の信託が1,800,307千円、受取手形及び売掛金が1,035,708千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前期末に比べ2,966,091千円増加し、15,895,511千円となりました。これは主として、関係会社株式が219,802千円減少した一方で、投資有価証券が2,235,582千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前期末に比べ2,080,354千円増加し、6,119,656千円となりました。

流動負債は、前期末に比べ2,001,500千円増加し、5,624,259千円となりました。これは主として、その他流動負債が879,583千円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前期末に比べ78,853千円増加し、495,397千円となりました。これは主として、長期借入金が48,564千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産の部は、前期末に比べ5,755,498千円増加し、44,585,821千円となりました。これは主として、利益剰余金が4,146,422千円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ447,039千円増加し、10,886,698千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、前連結会計年度に比べ1,686,810千円増加し、6,126,410千円となりました。これは主として、法人税等の支払額3,119,179千円及び売上債権の増加445,418千円等による資金の減少に対し、税金等調整前当期純利益7,827,827千円等により資金を獲得したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ3,673,983千円増加し、5,410,445千円となりました。これは主として、投資有価証券の取得2,506,594千円及び金銭の信託の取得1,500,000千円等に資金を使用したためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ519,312千円減少し、932,644千円となりました。これは主として、前連結会計年度に比べ、自己株式の取得額が487,902千円減少したためであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 平成21年12月期 | 平成22年12月期 | 平成23年12月期 | 平成24年12月期 | 平成25年12月期 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 自己資本比率 | 86.9 | 90.4 | 90.3 | 90.2 | 87.3 |
| 時価ベースの自己資本比率 | 137.5 | 149.1 | 111.0 | 118.3 | 174.1 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 | 0.02 | 0.03 | 0.02 | 0.02 | 0.03 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | 444.2 | 2,106.73 | 2,199.34 | 3,206.64 | 3,669.9 |

(注) 上記各指標の算式は次のとおりです。

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象にしております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、株主のみなさまに対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして捉え、安定的な配当の維持とともに、業績に応じた成果配分を行うことを基本方針としております。

当社の配当に関しましては、前年同期から20円増配の1株当たり120円の配当を予定しております。

また、次期の配当に関しましては、次期の当期純利益と配当性向を勘案し、1株当たり40円(平成26年4月1日付実施予定の普通株式1株につき5株の割合で株式分割考慮後、中間配当金20円、期末配当金20円)の配当を予定しております。

(4) 事業等のリスク

当社グループの経営成績及び財政状態等に影響を及ぼす可能性があると考えられる主なリスクには、以下のようなものがあります。

なお、以下に挙げた事項は、当連結会計年度末現在入手し得る情報に基づいて当社が判断したものであります。

① 輸出比率が高いことによるリスク

当社グループの売上高に占める輸出比率は、前連結会計年度75.4%、当連結会計年度78.2%と、高い比率となっております。為替レートの変動による影響を抑えるため円建て取引を基本としておりますが、海外子会社向け取引が増加傾向にあり、また一部の販売先とは現地通貨建て取引としているため、当社グループの経営成績につきましては為替レートの変動による影響を受けることがあります。

また、円建て取引をおこなっていることから、海外の販売先では為替レートの変動によって仕入値が変動してしまうため、当社グループが意図しない値上げにつながる可能性があります。そのため、為替レートの変動は、販売先の営業活動にも影響を与えるものであり、それにより当社グループの経営成績が影響を受ける可能性があります。

② 法的規制

当社グループの主力製品である医療用回転機器は、日本国内では薬事法、米国ではFDA(米国食品医薬品局)規制といったように、各国において医療面および環境面などにおける法的規制を受けております。従いまして、今後これらの規制が変更された場合に、当社グループの業績・財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

③ 品質問題

当社グループは、製品の特性に応じて最適な品質を確保できるよう、品質マネジメントシステムの国際規格であるISO9001に基づいた品質保証体制を確立し、更に医療用回転機器につきましては、ISO13485(医療機器に関する品質マネジメントシステム)やGMP(製造管理及び品質管理規則)などの規格にも対応し、厳格な品質管理のもと生産活動を行っております。しかしながら、将来的に予期せぬ不具合が発生する可能性は皆無ではなく、この場合において、当社グループの業績・財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

④ 販売網の再編に伴うリスク

販売力強化とブランド力向上を目的に販売ルートの再編を進めておりますが、一時的に販売量が落ちるリスクがあります。また現地に在庫オペレーションを行う地域については在庫量増大のリスクがあるなど、財政状態、経営状態に影響を及ぼす可能性があります。

⑤ 特定産業への依存と競争の激化に伴うリスク

当社グループの製品は主に回転機器で構成されており、ハンドピースは歯科における歯牙の切削、工業用スピンドル製品はデジタル家電の金型の微細加工などで主に使用されております。当社グループの売上の大部分は回転機器およびその周辺機器の売上に依存しております。当社グループは製品の多様化を図り、メディカル分野などの新市場に参入しておりますが、当面は売上の大部分を歯科向けの回転機器製品から得るであろうと予測しております。この歯科向けの回転機器においては、中長期的には以下のリスクを通じて財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があると考えられております。

- ・非回転系の製品の増加による需要減
- ・発展途上国コピー製品の台頭による需要減、それに対抗するためのサービス体制拡充への支出増加
- ・競合による技術革新、治療方法の革新に対応する新製品開発のための設備投資・研究開発の多大な支出
- ・医療機器として薬事法に基づく製造の許認可を得る過程で、有効性や安全性に関して予測されなかった問題の判明、あるいは承認の遅れや承認が得られないなどの理由による、新製品開発期間の長期化
- ・上記の要因による製造原価の上昇、仕入部品の増加、製品在庫の増加、間接経費の増加

⑥ 当社グループ外の部品供給元にかかるリスク

当社グループは、ハンドピースおよびスピンドルの金属材料のほか、モーター制御用の電気ユニットなどを外部の供給元に依存しております。その供給元が他の産業の景気悪化により経営に困難をきたした場合や材料の高騰などの要因により、いくつかが入手不能になったり、入手可能性が減少したり、また替わりの供給元を見つけられない場合、当社グループの生産能力は制限されてしまいます。もし材料や部品がかなりの期間、調達不可能ということになれば、当社グループの業績に悪影響をもたらす可能性があります。

⑦ 訴訟にかかるリスク

当社グループにかかわる訴訟リスクとして大きく分けて知的財産にかかわるリスクと医療事故・製造者責任にかかわるリスクがあり、それらを通じて財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

知的財産に関しましては、自社の知的財産を権利化することにより第三者から防護するとともに、情報セキュリティを推進し、秘匿すべきノウハウ等の社外への流出防止を図る一方、第三者の知的財産権については、継続的に調査を行うことにより侵害の予防に努めておりますが、以下に掲げるようなリスクがあります。

- ・特定の国、地域においては、知的財産権に対する意識の欠如などの固有の理由により、第三者の侵害行為を効果的に取り締まることができず、これによる売上低下、価格競争など、当社グループの業績及び財務状況に大きな悪影響を及ぼす可能性があります。
- ・当社グループの製品について、予期しない第三者から知的財産権の侵害を理由に訴訟を提起され、当社グループの主張が認められなかった場合、当社グループは多額の損害賠償金、製造差止めなどの不利益を受ける可能性があります。
- ・当社グループの保有する知的財産権が、第三者から異議申立てなどの法的手段により無効にされ、第三者が同一事業分野へ参入してきた場合、当社グループの売上低下、価格競争など、業績及び財務状況に大きな悪影響を及ぼす可能性があります。
- ・当社グループは、第三者が、当社グループの保有する知的財産権を侵害した場合、訴訟等に多額の費用を費やす可能性があるとともに、当社グループの主張が認められなかった場合、以後の事業展開に大きな影響を及ぼす可能性があります。
- ・当社グループの製品の中には、第三者から許諾された特許の使用を前提にした製品がありますが、今後も、当社グループが許容できる条件で、第三者から使用許諾を受けられる保証はなく、不利な条件で和解したり、事業展開に大きな影響を及ぼす可能性があります。

医療事故訴訟、製造者責任にかかわる訴訟リスクに関しましては、当社グループは医療機器の設計、開発、製造段階で製品の安全性の確保に全力で努めておりますが、使用時の偶発的な不具合などにより他者に損害を与え賠償責任を請求されるリスクがあります。将来的に法令もしくは規制による訴訟等のリスクにさらされることも考えられ、その際も当社グループの経営成績および財政状態に重大な影響を及ぼす可能性があります。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社18社で構成されており、歯科医療用機器、一般産業用切削・研削器の製造・販売を主たる業務としております。

当社グループの事業における位置付け及び報告セグメントとの関連は、次のとおりであります。

歯科製品関連事業

当部門においては、治療用ハンドピース、技工用マイクロモーター&ハンドピース、外科用ハンドピース及び滅菌器等の製造・販売をしております。

[主な関係会社] 当社
NSK-AMERICA CORP.
NSK DENTAL LLC
NSK EUROPE GmbH
NSK FRANCE S. A. S.
PODIA FRANCE S. A. S.
上海弩速克国際貿易有限公司
NSK OCEANIA PTY. LIMITED
NSK UNITED KINGDOM LIMITED
NSK-NAKANISHI DENTAL SPAIN S. A.
DENTAL X S. p. A

工業製品関連事業

当部門においては、手作業用グラインダー及び機械装着用スピンドル等の製造・販売をしております。

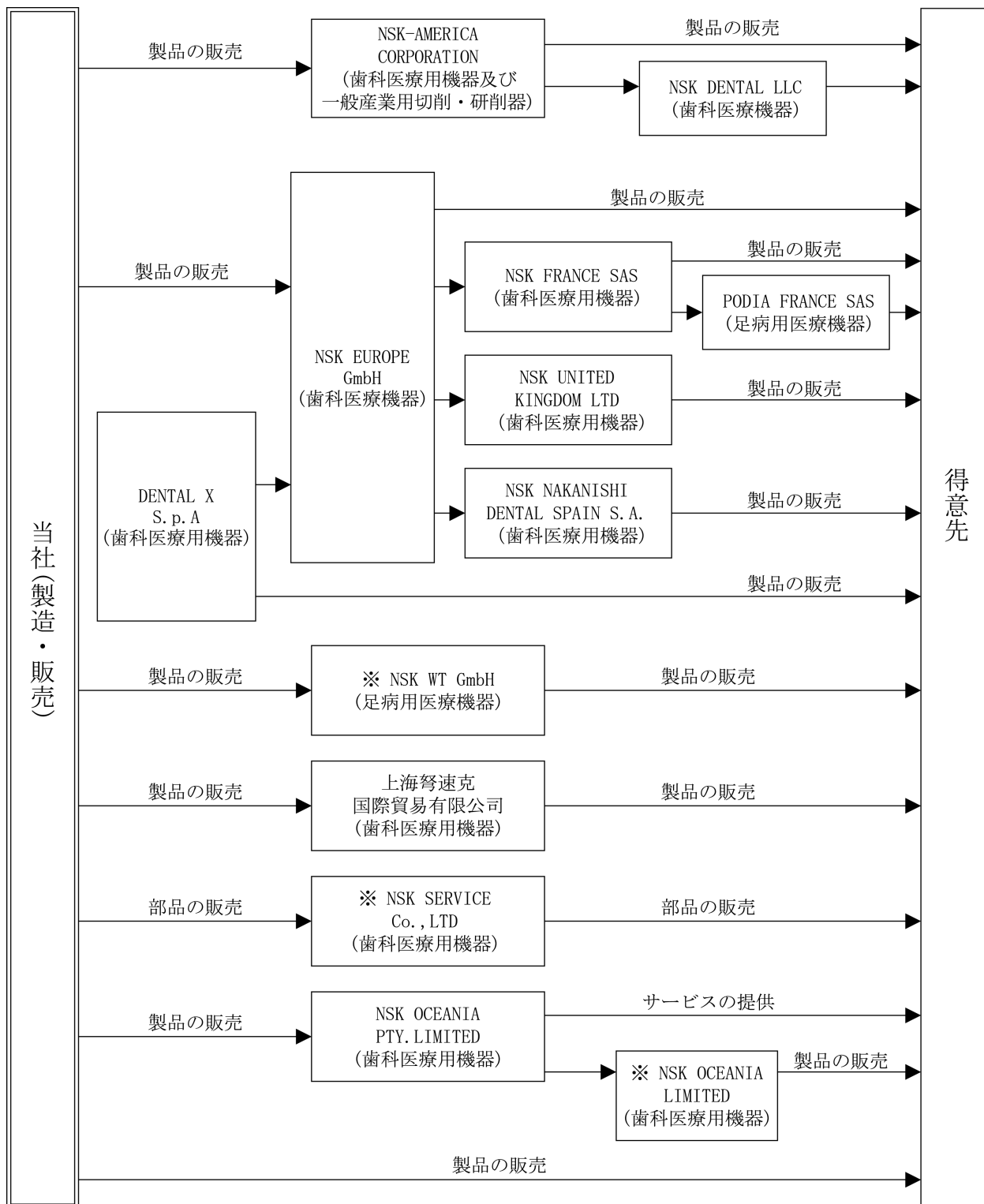
[主な関係会社] 当社
NSK-AMERICA CORP.

その他事業

当部門においては、当社歯科医療用機器及び一般産業用切削・研削器の点検ならびに修理等をしております。

[主な関係会社] 当社
NSK-AMERICA CORP.
NSK EUROPE GmbH
NSK FRANCE S. A. S.
PODIA FRANCE S. A. S
上海弩速克国際貿易有限公司

事業の系統図は、次のとおりであります。



(注) ※印は非連結会社で持分法非適用会社であります。
 その他に連結子会社1社、非連結子会社4社あります。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、昭和5年の創業以来80年間にわたり「顧客のニーズにより新製品を開発し、堅牢、優美にして廉価な製品づくりで社会の信頼に応える」を経営の基本に据え、歯科医療分野において、また一般産業分野において、常に新しいニーズを的確に把握し新製品の開発を行い、国内はもとより世界130ヵ国でご愛顧いただいております。

また品質基本方針として、「品質第一を基本とし全員参加の品質管理により顧客の満足と信頼に応える」を掲げ平成9年にISO9001(品質マネジメントシステムに関する国際規格)の認証を取得すると共に平成11年にはISO14001(環境マネジメントシステムに関する国際規格)の認証も取得し、全社員による徹底した品質保証体制と顧客満足を第一とする設計開発・製造・サービス体制を図っております。更に製品の生産、使用、廃棄に至るまでの各段階において地球にやさしい環境への配慮をし、また、欧州の廃棄電気・電子機器(WEEE)指令、電気電子機器含有特定危険物質制限(ROHS)指令に適応させると共に、欧米における販売・サービスの強化を図り、今後も世界のナカニシとしてブランド力のアップへと邁進してまいります。

(2) 目標とする経営指標

当社グループでは、売上高営業利益率30%の確保を経営指標の目標のひとつに置いております。この利益率を維持していくため、市場ニーズを的確に捉えた新製品の開発・上市により売上高の拡大を図る一方、全社的な生産性の向上によりコスト削減に努め成長を持続させてまいります。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、歯科製品関連事業、工業製品関連事業を二本柱として開発・生産・販売の三位一体の体制強化を継続的に行っております。またメディカル関連事業につきましても、歯科事業における競争力のある開発・生産能力および販売拠点も活用するなど、投資採算性を考慮して進めて参ります。

”NSK”ブランドの価値向上に向け、アフターサービス体制及びR&D体制の強化を図るとともに、販売拠点の増強、営業人員の増強、R&D要員の増強及び生産能力の増強など更なる事業規模の拡大を図ってまいります。

(4) 会社の対処すべき課題

当社グループが有する経営資源を最大限に活用し、更なる企業価値の向上を目指すため、以下の課題について取り組んでおります。

(歯科製品関連事業)

先進諸国の歯科医療分野における市場ニーズである予防歯科、審美歯科関連製品の拡充はもちろんのこと、人に、地球環境に優しい機器として世界No.1の製品を開発してまいります。また、発展途上の国々には、各国の歯科医療環境に適合した製品の開発に主眼を置き、差別化を図りながらタイムリーに開発・販売を行ってまいります。

(工業製品関連事業)

超精密小型切削・研削機器の需要がますます高まっていく中、従来品の揃え重視の政策から、成長分野での顧客ニーズに合わせた製品開発を行ってまいります。

(メディカル関連事業)

歯科の海外拠点も活用しつつ、現場からのフィードバックをもとに迅速な製品改良に努め、消耗品ビジネスを推進するなど、採算性にも配慮した事業活動を行ってまいります。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年12月31日) | 当連結会計年度 (平成25年12月31日) |
|-------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 14,977,151 | 15,701,295 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,192,196 | 4,227,905 |
| 有価証券 | 1,663,841 | 2,110,979 |
| 金銭の信託 | 2,612,294 | 4,412,601 |
| 商品及び製品 | 2,642,943 | 3,013,273 |
| 仕掛品 | 1,940,276 | 1,800,344 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,704,108 | 1,801,801 |
| 繰延税金資産 | 598,248 | 933,322 |
| その他 | 658,522 | 944,397 |
| 貸倒引当金 | △49,376 | △135,955 |
| 流動資産合計 | 29,940,205 | 34,809,966 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,464,863 | 4,735,915 |
| 機械装置及び運搬具 | 2,626,359 | 3,169,867 |
| 工具、器具及び備品 | 2,286,700 | 2,623,352 |
| 土地 | 1,274,908 | 1,445,313 |
| 建設仮勘定 | 72,516 | 206,574 |
| 減価償却累計額 | △6,124,342 | △6,937,839 |
| 有形固定資産合計 | 4,601,006 | 5,243,182 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 266,964 | 205,092 |
| ソフトウェア仮勘定 | 36,520 | 30,646 |
| のれん | 22,301 | 457,562 |
| その他 | 5,667 | 3,984 |
| 無形固定資産合計 | 331,453 | 697,286 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,844,337 | 7,079,920 |
| 関係会社株式 | 403,877 | 184,075 |
| 保険積立金 | 2,035,778 | 2,054,536 |
| 繰延税金資産 | 307,919 | 342,785 |
| その他 | 407,141 | 510,818 |
| 貸倒引当金 | △2,094 | △217,094 |
| 投資その他の資産合計 | 7,996,960 | 9,955,041 |
| 固定資産合計 | 12,929,419 | 15,895,511 |
| 資産合計 | 42,869,624 | 50,705,477 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年12月31日) | 当連結会計年度 (平成25年12月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 362,755 | 728,513 |
| 短期借入金 | 104,361 | 113,625 |
| 未払法人税等 | 1,248,359 | 1,708,255 |
| 賞与引当金 | - | 287,000 |
| その他 | 1,907,281 | 2,786,865 |
| 流動負債合計 | 3,622,758 | 5,624,259 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | - | 48,564 |
| 繰延税金負債 | 44,675 | 55,645 |
| 退職給付引当金 | 231,068 | 250,386 |
| その他 | 140,800 | 140,800 |
| 固定負債合計 | 416,544 | 495,397 |
| 負債合計 | 4,039,302 | 6,119,656 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 867,948 | 867,948 |
| 資本剰余金 | 1,163,548 | 1,163,548 |
| 利益剰余金 | 40,216,981 | 44,363,403 |
| 自己株式 | △3,296,195 | △3,651,515 |
| 株主資本合計 | 38,952,283 | 42,743,385 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 153,852 | 375,991 |
| 為替換算調整勘定 | △456,962 | 1,166,881 |
| その他の包括利益累計額合計 | △303,109 | 1,542,873 |
| 新株予約権 | 28,369 | 45,976 |
| 少数株主持分 | 152,779 | 253,585 |
| 純資産合計 | 38,830,322 | 44,585,821 |
| 負債純資産合計 | 42,869,624 | 50,705,477 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日) | 当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) |
|----------------|---|---|
| 売上高 | 22,583,136 | 26,236,358 |
| 売上原価 | 9,038,389 | 10,462,938 |
| 売上総利益 | 13,544,746 | 15,773,420 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,883,286 | 8,229,769 |
| 営業利益 | 6,661,460 | 7,543,650 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 64,275 | 120,029 |
| 受取配当金 | 11,611 | 11,246 |
| 有価証券売却益 | 6,900 | - |
| 生命保険解約返戻金 | 2,015 | 692 |
| 為替差益 | 89,177 | 282,627 |
| 金銭の信託運用益 | 169,331 | 300,307 |
| 雑収入 | 54,610 | 80,850 |
| 営業外収益合計 | 397,921 | 795,753 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,384 | 1,664 |
| 支払手数料 | 15,347 | 4,531 |
| 雑損失 | 5,864 | 9,635 |
| 営業外費用合計 | 22,596 | 15,831 |
| 経常利益 | 7,036,785 | 8,323,572 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 970 | 1,984 |
| 投資有価証券売却益 | 7,580 | - |
| 生命保険解約差益 | 991 | - |
| 特別利益合計 | 9,542 | 1,984 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 17,213 | 1,014 |
| 固定資産除却損 | 5,307 | 573 |
| 投資有価証券売却損 | 2,990 | 12,930 |
| 投資有価証券評価損 | 1,540 | - |
| 関係会社株式評価損 | - | 268,210 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 215,000 |
| 特別損失合計 | 27,050 | 497,728 |
| 税金等調整前当期純利益 | 7,019,277 | 7,827,827 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,752,038 | 3,541,757 |
| 法人税等調整額 | △93,672 | △486,640 |
| 法人税等合計 | 2,658,366 | 3,055,117 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 4,360,911 | 4,772,709 |
| 少数株主利益 | 20,315 | 37,240 |
| 当期純利益 | 4,340,596 | 4,735,468 |

連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日) | 当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) |
|----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 4,360,911 | 4,772,709 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 343,539 | 222,138 |
| 為替換算調整勘定 | 759,073 | 1,636,275 |
| その他の包括利益合計 | 1,102,613 | 1,858,414 |
| 包括利益 | 5,463,525 | 6,631,123 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 5,425,930 | 6,581,451 |
| 少数株主に係る包括利益 | 37,594 | 49,672 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|---------|-----------|------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 867,948 | 1,163,548 | 36,475,433 | △2,452,972 | 36,053,957 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △599,048 | | △599,048 |
| 当期純利益 | | | 4,340,596 | | 4,340,596 |
| 自己株式の取得 | | | | △843,222 | △843,222 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 3,741,547 | △843,222 | 2,898,325 |
| 当期末残高 | 867,948 | 1,163,548 | 40,216,981 | △3,296,195 | 38,952,283 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 新株予約権 | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|------------|-------------------|--------|---------|------------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益 累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | △189,686 | △1,176,126 | △1,365,812 | 19,333 | 115,184 | 34,822,663 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △599,048 |
| 当期純利益 | | | | | | 4,340,596 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △843,222 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | 343,539 | 719,163 | 1,062,702 | 9,035 | 37,594 | 1,109,333 |
| 当期変動額合計 | 343,539 | 719,163 | 1,062,702 | 9,035 | 37,594 | 4,007,659 |
| 当期末残高 | 153,852 | △456,962 | △303,109 | 28,369 | 152,779 | 38,830,322 |

当連結会計年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|---------|-----------|------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 867,948 | 1,163,548 | 40,216,981 | △3,296,195 | 38,952,283 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △589,046 | | △589,046 |
| 当期純利益 | | | 4,735,468 | | 4,735,468 |
| 自己株式の取得 | | | | △355,320 | △355,320 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 4,146,422 | △355,320 | 3,791,102 |
| 当期末残高 | 867,948 | 1,163,548 | 44,363,403 | △3,651,515 | 42,743,385 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 新株予約権 | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|-----------|-------------------|--------|---------|------------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益 累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 153,852 | △456,962 | △303,109 | 28,369 | 152,779 | 38,830,322 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △589,046 |
| 当期純利益 | | | | | | 4,735,468 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △355,320 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | 222,138 | 1,623,844 | 1,845,983 | 17,607 | 100,806 | 1,964,396 |
| 当期変動額合計 | 222,138 | 1,623,844 | 1,845,983 | 17,607 | 100,806 | 5,755,498 |
| 当期末残高 | 375,991 | 1,166,881 | 1,542,873 | 45,976 | 253,585 | 44,585,821 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日) | 当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) |
|--------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 7,019,277 | 7,827,827 |
| 減価償却費 | 809,717 | 785,004 |
| のれん償却額 | 37,247 | 58,274 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 20,771 | 229,200 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | - | 287,000 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 23,706 | △31,391 |
| 受取利息及び受取配当金 | △75,886 | △131,275 |
| 支払利息 | 1,384 | 1,664 |
| 有価証券売却益 | △6,900 | - |
| 生命保険解約返戻金 | △3,007 | △692 |
| 金銭の信託運用益 | △169,331 | △300,307 |
| 投資有価証券売却益 | △7,580 | - |
| 投資有価証券売却損 | 2,990 | 12,930 |
| 投資有価証券評価損 | 1,540 | - |
| 関係会社株式評価損 | - | 268,210 |
| 有形固定資産売却益 | △970 | △1,984 |
| 有形固定資産売却損 | 17,213 | 1,014 |
| 有形固定資産除却損 | 5,307 | 573 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 438,274 | △445,418 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △435,148 | 305,855 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △428,737 | △348,901 |
| 為替差損益 (△は益) | △622,288 | △74,970 |
| その他 | 760,978 | 705,028 |
| 小計 | 7,388,556 | 9,147,643 |
| 利息及び配当金の受取額 | 52,680 | 99,616 |
| 利息の支払額 | △1,384 | △1,669 |
| 法人税等の支払額 | △3,000,253 | △3,119,179 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,439,599 | 6,126,410 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日) | 当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △1,155,480 | △2,299,882 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 1,518,720 | 2,200,000 |
| 金銭の信託の取得による支出 | - | △1,500,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △550,817 | △855,357 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 14,248 | 148,585 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △67,183 | △55,706 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,600,000 | △2,506,594 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 551,550 | 471,740 |
| 連結子会社株式の取得による支出 | - | △673,983 |
| 非連結子会社株式の取得による支出 | △7,985 | △18,826 |
| 定期預金の預入による支出 | △10,496,500 | △10,152,391 |
| 定期預金の払戻による収入 | 11,020,888 | 10,126,280 |
| 保険積立金の積立による支出 | △925,840 | △18,745 |
| 保険積立金の解約による収入 | 76,530 | 692 |
| その他 | △114,592 | △276,254 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,736,462 | △5,410,445 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | - | 60,789 |
| 長期借入金の返済による支出 | △9,217 | △10,253 |
| 社債の償還による支出 | - | △38,802 |
| 自己株式の取得による支出 | △843,222 | △355,320 |
| 配当金の支払額 | △599,517 | △589,059 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,451,957 | △932,644 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 998,397 | 663,719 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 2,249,577 | 447,039 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 8,190,080 | 10,439,658 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 10,439,658 | 10,886,698 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記事項)

該当事項はありません

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 11社

NSK-AMERICA CORP.

NSK DENTAL LLC

NSK EUROPE GmbH

NSK EURO HOLDINGS S. A.

NSK FRANCE S. A. S.

上海弩速克国际贸易有限公司

NSK UNITED KINGDOM LTD

NSK OCEANIA PTY. LTD

NSK-NAKANISHI DENTAL SPAIN S. A.

PODIA FRANCE S. A. S.

DENTAL X S. p. A

当連結会計年度において、DENTAL X S. p. Aの株式を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

(2) 非連結子会社名

NSK OCEANIA LTD

NSK SERVICE CO., LTD

NSK WT GmbH

NSK PRECISION CO., LTD

ENKO S. A. S.

NSK NAKANISHI ASIA PTE LTD.

NSK NAKANISHI AMERICA LATINA LTDA.

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は、総資産、売上高、当期純損益及び利益剰余金等が小規模であり、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため、連結の範囲から除いております。

2 持分法の適用に関する事項

持分法を適用しない非連結子会社名

NSK OCEANIA LTD

NSK SERVICE CO., LTD

NSK WT GmbH

NSK PRECISION CO., LTD

ENKO S. A. S.

NSK NAKANISHI ASIA PTE LTD.

NSK NAKANISHI AMERICA LATINA LTDA.

(持分法を適用しない理由)

持分法非適用会社は、当期純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除いております。

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

4 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)によっております。

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)によっております。

時価のないもの

移動平均法による原価法によっております。

② デリバティブ

時価法によっております。

③ 運用目的の金銭の信託

時価法によっております。

④ たな卸資産

主として総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

連結財務諸表提出会社は定率法、また在外連結子会社については所在地国の会計基準の規定に基づく定額法によっております。ただし、連結財務諸表提出会社は平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は、以下の通りであります。

建物及び構築物 3～50年

機械装置及び運搬具 2～7年

② 無形固定資産

定額法によっております。ただし、ソフトウェア(自社利用分)について、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当連結会計年度に見合う分を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異及び過去勤務債務については発生年度に全額を費用処理しております。

(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社等の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び少数株主持分に含めて計上しております。

(5) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、5年間の均等償却を行っております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない、取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっております。

(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、当該変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の種類、販売市場等の類似性を基に「歯科製品関連事業」、「工業製品関連事業」及び「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要製品

| 報告セグメント | 主要製品 |
|----------|---|
| 歯科製品関連事業 | 治療用ハンドピース、技工用マイクロモーター&ハンドピース、口腔外科用ハンドピース、医療用マイクロモーター&ハンドピース、滅菌器、部品その他 |
| 工業製品関連事業 | 手作業用グラインダー、機械装着用モーター&スピンドル、部品、商品（先端工具） |
| その他事業 | 修理 |

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載の通りであります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------|------------|-----------|---------|------------|--------------|------------------------|
| | 歯科製品関連 | 工業製品関連 | その他 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 18,458,483 | 3,373,929 | 750,722 | 22,583,136 | — | 22,583,136 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 18,458,483 | 3,373,929 | 750,722 | 22,583,136 | — | 22,583,136 |
| セグメント利益 | 7,657,223 | 1,288,873 | 168,788 | 9,114,885 | (2,453,424) | 6,661,460 |
| セグメント資産 | 9,657,438 | 1,915,162 | 850,113 | 12,422,714 | 30,446,910 | 42,869,624 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 420,918 | 108,054 | 42,416 | 571,390 | 238,327 | 809,717 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 319,808 | 82,805 | 31,168 | 433,782 | 184,408 | 618,191 |

(注) 1 調整額は、以下の通りであります。

- (1)セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。
- (2)セグメント資産の調整額は、報告セグメントに含まれない有価証券、投資等であります。
- (3)その他の項目の減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに属しない本社の建物の償却費であります。
- (4)その他の項目の固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに属しない本社の建物の設備投資額であります。

2 セグメント利益は連結財務諸表の営業利益との調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------|------------|-----------|---------|------------|--------------|------------------------|
| | 歯科製品関連 | 工業製品関連 | その他 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 22,901,127 | 2,510,875 | 824,355 | 26,236,358 | — | 26,236,358 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 22,901,127 | 2,510,875 | 824,355 | 26,236,358 | — | 26,236,358 |
| セグメント利益 | 9,636,059 | 760,913 | 107,187 | 10,504,161 | (2,960,510) | 7,543,650 |
| セグメント資産 | 11,920,062 | 1,728,535 | 952,174 | 14,600,773 | 36,104,704 | 50,705,477 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 421,330 | 79,658 | 45,495 | 546,485 | 238,518 | 785,004 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 525,804 | 100,926 | 58,414 | 685,145 | 300,087 | 985,233 |

(注) 1 調整額は、以下の通りであります。

(1)セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

(2)セグメント資産の調整額は、報告セグメントに含まれない有価証券、投資等であります。

(3)その他の項目の減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに属しない本社の建物の償却費であります。

(4)その他の項目の固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに属しない本社の建物の設備投資額であります。

2 セグメント利益は連結財務諸表の営業利益との調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

| 日本 | 北アメリカ | アジア | ヨーロッパ | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 5,555,041 | 3,578,219 | 3,989,812 | 5,945,722 | 3,514,340 | 22,583,136 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

| 日本 | 北アメリカ | アジア | ヨーロッパ | その他 | 合計 |
|-----------|---------|--------|---------|--------|-----------|
| 3,152,575 | 630,859 | 16,582 | 783,783 | 17,205 | 4,601,006 |

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

| 日本 | 北アメリカ | アジア | ヨーロッパ | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 5,723,684 | 4,752,936 | 3,063,057 | 8,660,384 | 4,036,297 | 26,236,358 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

| 日本 | 北アメリカ | アジア | ヨーロッパ | その他 | 合計 |
|-----------|---------|--------|-----------|--------|-----------|
| 3,412,244 | 763,657 | 15,724 | 1,036,497 | 15,058 | 5,243,182 |

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|---------|--------|-----|--------|-----|-------|--------|
| | 歯科製品関連 | 工業製品関連 | その他 | 合計 | | | |
| 当期償却額 | 37,247 | — | — | 37,247 | — | — | 37,247 |
| 当期末残高 | 22,301 | — | — | 22,301 | — | — | 22,301 |

当連結会計年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|---------|--------|-----|---------|-----|-------|---------|
| | 歯科製品関連 | 工業製品関連 | その他 | 合計 | | | |
| 当期償却額 | 58,274 | — | — | 58,274 | — | — | 58,274 |
| 当期末残高 | 457,562 | — | — | 457,562 | — | — | 457,562 |

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日) | 当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 6,561円31銭 | 7,550円60銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 726円32銭 | 804円25銭 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 | 725円88銭 | 803円56銭 |

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日) | 当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) |
|--|---|---|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益金額 | 4,340,596千円 | 4,735,468千円 |
| 普通株主に帰属しない金額 | —千円 | —千円 |
| 普通株式に係る当期純利益金額 | 4,340,596千円 | 4,735,468千円 |
| 期中平均株式数 | 5,976,117株 | 5,888,050株 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益調整額 | —千円 | —千円 |
| 普通株式増加数 | 3,638株 | 5,032株 |
| (うち新株予約権) | (3,638株) | (5,032株) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | — | |

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成24年12月31日) | 当事業年度 (平成25年12月31日) |
|---------------|------------------------|------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,469,573 | 8,672,599 |
| 受取手形 | 277,575 | 302,935 |
| 売掛金 | 3,313,380 | 4,353,397 |
| 有価証券 | 1,663,841 | 2,256,029 |
| 金銭の信託 | 2,612,294 | 4,412,601 |
| 商品及び製品 | 1,744,966 | 1,933,033 |
| 仕掛品 | 1,940,276 | 1,800,344 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,704,108 | 1,656,593 |
| 前渡金 | 76 | 1,776 |
| 前払費用 | 62,923 | 100,164 |
| 繰延税金資産 | 280,352 | 488,854 |
| 未収消費税等 | 63,940 | 129,535 |
| その他 | 391,071 | 464,539 |
| 貸倒引当金 | △2,400 | △23,400 |
| 流動資産合計 | 24,521,977 | 26,549,004 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 3,199,702 | 3,256,619 |
| 減価償却累計額 | △1,750,538 | △1,852,800 |
| 建物(純額) | 1,449,164 | 1,403,818 |
| 構築物 | 392,520 | 396,051 |
| 減価償却累計額 | △287,061 | △302,120 |
| 構築物(純額) | 105,459 | 93,931 |
| 機械及び装置 | 2,498,117 | 2,921,044 |
| 減価償却累計額 | △1,853,134 | △2,130,476 |
| 機械及び装置(純額) | 644,983 | 790,568 |
| 車両運搬具 | 77,223 | 80,616 |
| 減価償却累計額 | △60,416 | △65,498 |
| 車両運搬具(純額) | 16,807 | 15,117 |
| 工具、器具及び備品 | 2,038,665 | 2,248,712 |
| 減価償却累計額 | △1,876,963 | △2,030,687 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 161,702 | 218,025 |
| 土地 | 701,957 | 732,652 |
| 建設仮勘定 | 72,501 | 158,130 |
| 有形固定資産合計 | 3,152,575 | 3,412,244 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 248,576 | 184,038 |
| ソフトウェア仮勘定 | 36,520 | 30,646 |
| その他 | 5,667 | 3,936 |
| 無形固定資産合計 | 290,763 | 218,622 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成24年12月31日) | 当事業年度 (平成25年12月31日) |
|-----------------|------------------------|------------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,844,296 | 7,079,180 |
| 関係会社株式 | 1,045,643 | 1,494,331 |
| 関係会社社債 | 344,130 | 290,100 |
| 出資金 | 1,047 | 1,047 |
| 長期貸付金 | 151,000 | 142,000 |
| 関係会社長期貸付金 | 436,146 | 483,476 |
| 保険積立金 | 2,035,778 | 2,054,536 |
| 繰延税金資産 | 263,400 | 284,077 |
| その他 | 54,283 | 55,068 |
| 貸倒引当金 | △2,094 | △217,094 |
| 投資その他の資産合計 | 9,173,632 | 11,666,725 |
| 固定資産合計 | 12,616,971 | 15,297,592 |
| 資産合計 | 37,138,949 | 41,846,596 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 255,335 | 403,329 |
| 短期借入金 | 100,000 | 100,000 |
| 未払金 | 439,801 | 653,452 |
| 未払費用 | 206,754 | 276,052 |
| 未払法人税等 | 1,188,703 | 1,681,331 |
| 賞与引当金 | - | 287,000 |
| 前受金 | 112,056 | 74,518 |
| 預り金 | 60,500 | 75,092 |
| デリバティブ債務 | 664,382 | 982,643 |
| 流動負債合計 | 3,027,534 | 4,533,421 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 231,068 | 189,643 |
| その他 | 140,800 | 140,800 |
| 固定負債合計 | 371,868 | 330,443 |
| 負債合計 | 3,399,402 | 4,863,864 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成24年12月31日) | 当事業年度 (平成25年12月31日) |
|--------------|------------------------|------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 867,948 | 867,948 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,163,548 | 1,163,548 |
| 資本剰余金合計 | 1,163,548 | 1,163,548 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 65,300 | 65,300 |
| その他利益剰余金 | | |
| 特別償却準備金 | 173,759 | 132,520 |
| 別途積立金 | 28,090,000 | 33,090,000 |
| 繰越利益剰余金 | 6,492,963 | 4,892,960 |
| 利益剰余金合計 | 34,822,022 | 38,180,781 |
| 自己株式 | △3,296,195 | △3,651,515 |
| 株主資本合計 | 33,557,324 | 36,560,763 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 153,852 | 375,991 |
| 評価・換算差額等合計 | 153,852 | 375,991 |
| 新株予約権 | 28,369 | 45,976 |
| 純資産合計 | 33,739,547 | 36,982,732 |
| 負債純資産合計 | 37,138,949 | 41,846,596 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日) | 当事業年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | | |
| 製品売上高 | 19,030,627 | 20,981,703 |
| 商品売上高 | 162,539 | 143,888 |
| 売上高合計 | 19,193,167 | 21,125,591 |
| 売上原価 | | |
| 製品期首たな卸高 | 1,317,713 | 1,651,156 |
| 当期製品製造原価 | 9,671,340 | 10,178,077 |
| 合計 | 10,989,053 | 11,829,234 |
| 製品他勘定振替高 | 563,230 | 556,915 |
| 製品期末たな卸高 | 1,651,156 | 1,844,138 |
| 製品売上原価 | 8,774,666 | 9,428,180 |
| 商品期首たな卸高 | 99,399 | 93,809 |
| 当期商品仕入高 | 76,259 | 64,380 |
| 合計 | 175,658 | 158,189 |
| 商品期末たな卸高 | 93,809 | 88,894 |
| 商品売上原価 | 81,848 | 69,295 |
| 売上原価合計 | 8,856,515 | 9,497,475 |
| 売上総利益 | 10,336,651 | 11,628,115 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費 | 726,730 | 778,912 |
| 発送運賃 | 182,088 | 181,399 |
| 交際費 | 24,934 | 25,744 |
| 役員報酬 | 211,519 | 194,033 |
| 従業員給料及び手当 | 1,332,380 | 1,458,121 |
| 雑給 | 61,824 | 62,985 |
| 賞与 | 104,396 | 259,267 |
| 株式報酬費用 | 9,035 | 17,607 |
| 退職給付費用 | 76,996 | 42,367 |
| 法定福利費 | 206,529 | 255,919 |
| 福利厚生費 | 43,670 | 47,289 |
| 賃借料 | 90,221 | 87,310 |
| 修繕費 | 21,542 | 24,897 |
| 支払手数料 | 578,859 | 695,981 |
| 保険料 | 68,235 | 70,321 |
| 水道光熱費 | 17,744 | 21,117 |
| 旅費及び交通費 | 213,752 | 246,380 |
| 通信費 | 40,786 | 38,497 |
| 図書費 | 3,071 | 2,936 |
| 消耗品費 | 59,078 | 100,925 |
| 事務用品費 | 19,853 | 16,512 |
| 会議費 | 8,692 | 9,342 |
| 寄付金 | 5,465 | 4,051 |
| 諸会費 | 5,602 | 6,838 |
| 租税公課 | 43,888 | 53,426 |
| 試験研究費 | 191,836 | 355,951 |
| 減価償却費 | 103,643 | 97,409 |
| ソフトウェア償却費 | 49,285 | 52,507 |
| 貸倒引当金繰入額 | △3,800 | 21,000 |
| 雑費 | 1,691 | 1,595 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 4,499,558 | 5,230,652 |
| 営業利益 | 5,837,093 | 6,397,462 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日) | 当事業年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日) |
|--------------|---|---|
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 23,565 | 22,861 |
| 有価証券利息 | 30,635 | 88,031 |
| 受取配当金 | 11,611 | 11,246 |
| 有価証券売却益 | 6,900 | - |
| 金銭の信託運用益 | 169,331 | 300,307 |
| 生命保険解約返戻金 | 2,015 | 692 |
| 為替差益 | 126,272 | 324,223 |
| 雑収入 | 29,063 | 33,117 |
| 営業外収益合計 | 399,395 | 780,479 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 904 | 902 |
| 支払手数料 | 15,347 | 4,531 |
| 雑損失 | 1,454 | 4,094 |
| 営業外費用合計 | 17,706 | 9,528 |
| 経常利益 | 6,218,782 | 7,168,413 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 99 | 326 |
| 投資有価証券売却益 | 7,580 | - |
| 生命保険解約差益 | 991 | - |
| 特別利益合計 | 8,671 | 326 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 17,213 | 1,014 |
| 固定資産除却損 | 639 | 573 |
| 投資有価証券売却損 | 2,990 | 12,930 |
| 投資有価証券評価損 | 1,540 | - |
| 関係会社株式評価損 | - | 268,210 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 215,000 |
| 特別損失合計 | 22,382 | 497,728 |
| 税引前当期純利益 | 6,205,071 | 6,671,011 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,393,828 | 3,082,637 |
| 法人税等調整額 | 42,885 | △359,431 |
| 法人税等合計 | 2,436,714 | 2,723,205 |
| 当期純利益 | 3,768,357 | 3,947,805 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|---------------------|---------|-----------|-----------|---------|----------|------------|-----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | 利益剰余金合計 |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | | その他利益剰余金 | | | |
| | | | | 特別償却準備金 | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 867,948 | 1,163,548 | 1,163,548 | 65,300 | 173,935 | 28,090,000 | 3,323,477 | 31,652,712 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △599,048 | △599,048 |
| 当期純利益 | | | | | | | 3,768,357 | 3,768,357 |
| 特別償却準備金の積立 | | | | | 34,218 | | △34,218 | — |
| 特別償却準備金の取崩 | | | | | △34,394 | | 34,394 | — |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | △176 | — | 3,169,486 | 3,169,309 |
| 当期末残高 | 867,948 | 1,163,548 | 1,163,548 | 65,300 | 173,759 | 28,090,000 | 6,492,963 | 34,822,022 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|------------|------------|--------------|------------|--------|------------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △2,452,972 | 31,231,237 | △189,686 | △189,686 | 19,333 | 31,060,883 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △599,048 | | | | △599,048 |
| 当期純利益 | | 3,768,357 | | | | 3,768,357 |
| 特別償却準備金の積立 | | — | | | | — |
| 特別償却準備金の取崩 | | — | | | | — |
| 自己株式の取得 | △843,222 | △843,222 | | | | △843,222 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | 343,539 | 343,539 | 9,035 | 352,575 |
| 当期変動額合計 | △843,222 | 2,326,087 | 343,539 | 343,539 | 9,035 | 2,678,663 |
| 当期末残高 | △3,296,195 | 33,557,324 | 153,852 | 153,852 | 28,369 | 33,739,547 |

当事業年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|---------------------|---------|-----------|-----------|---------|----------|------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | 利益剰余金合計 |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | | その他利益剰余金 | | | |
| | | | | 特別償却準備金 | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 867,948 | 1,163,548 | 1,163,548 | 65,300 | 173,759 | 28,090,000 | 6,492,963 | 34,822,022 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △589,046 | △589,046 |
| 当期純利益 | | | | | | | 3,947,805 | 3,947,805 |
| 特別償却準備金の取崩 | | | | | △41,238 | | 41,238 | — |
| 別途積立金の積立 | | | | | | 5,000,000 | △5,000,000 | — |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | △41,238 | 5,000,000 | △1,600,002 | 3,358,759 |
| 当期末残高 | 867,948 | 1,163,548 | 1,163,548 | 65,300 | 132,520 | 33,090,000 | 4,892,960 | 38,180,781 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|------------|------------|----------------------|----------------|--------|------------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券評価 差額金 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △3,296,195 | 33,557,324 | 153,852 | 153,852 | 28,369 | 33,739,547 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △589,046 | | | | △589,046 |
| 当期純利益 | | 3,947,805 | | | | 3,947,805 |
| 特別償却準備金の取崩 | | — | | | | — |
| 別途積立金の積立 | | — | | | | — |
| 自己株式の取得 | △355,320 | △355,320 | | | | △355,320 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | 222,138 | 222,138 | 17,607 | 239,746 |
| 当期変動額合計 | △355,320 | 3,003,439 | 222,138 | 222,138 | 17,607 | 3,243,185 |
| 当期末残高 | △3,651,515 | 36,560,763 | 375,991 | 375,991 | 45,976 | 36,982,732 |